# デイケアセンター１０周年を迎えて

当院デイケアセンターは、平成１７年２月に開設し、今年で１０周年という節目の年を迎ています。

当初と比べると社会情勢の移り変わりと共に介護保険制度も様々な形で変化しており、私たちデイケアセンター職員もそれに応じて利用者様にサービスの提供を工夫して参りました。

さて現在、医療・介護の業界では「地域包括ケアシステム」という仕組みづくりが推進されています。これは、“介護が必要な状態になっても、住み慣れた地域や家で自分らしい生活を送ろう、そしてそれを地域全体で応援しよう”というものです。

当デイケアセンターは、傷病による入・退院によって低下した心身機能を元の状態に戻すことや日常生活動作能力の維持・向上を目的としています。そしてそれが、利用者様やご家族の負担軽減に繋がり、安全に住み慣れたご自宅での生活を維持して頂くことになると考えています。また、それと同等に重要な目的として、利用者の皆さんの日常の健康管理も重要であると受け止めており、定期的に看護師・リハビリ職・介護職などの多職種共同による勉強会を開きながら、健康状態や運動能力の情報を共有し、現在の課題等の検討を行っています。ご利用者様、ご家族の皆様が、体調や日常生活で困っている事などはございませんか？些細な事でも構いません。何かお気づきの事がございましたら、どうぞお気軽にスタッフまでお声掛けください。

今後、当院デイケアセンターは、機能回復訓練等を通じた本人へのアプローチだけでなく生活環境の調整など、ご家族様や担当ケアマネージャー、他社会資源の方々と多角的な支援を行う為の連携にさらに注力していきたいと考えています。

今後もリハビリやイベントの企画を準備するだけでなく、皆さんにより安心してご利用頂けるデイケアセンターであるよう職員一同、精進してまいります。

デイケアセンター　主任　後藤　佳代子

2015年　秋号（ No.42 ）

# しおさい

医療法人　静かな海の会
津屋崎中央病院
〒811-3307
福岡県福津市渡 1564 番地
TEL:0940-52-0120

愛しの季節…秋

ー 豆力士のちから相撲 ー

波折神社　奉納子ども相撲大会

## 看護部

### 『第 15 回介護事例研究発表会を迎えて』

当院では、毎年『介護事例研究発表会』を開催しています。これは、当院介護職員が各病棟で実際に発生している事例をテーマ（研究目的）とし、その解決に向けて、研究方法の策定・実施・評価までの流れを発表するというものです。そして、発表された意見についてディスカッションを実施、病院全体での情報の共有を行う事で、より良いケアの提供に結び付ける事を目的としています。

毎年行われている発表会も、回を重ねる毎にスタッフの問題解決能力と意識の向上に繋がっていると感じます。しかしながら、まだまだ至らないと感じる事も多く、これからも問題を発見する広い視野を持ち、自身のスキルアップやスタッフの指導に努力して参りたいと思っています。

今年は以下の４テーマについて発表・検討が行われました。これらの詳細についてご興味をお持ちの方はどうぞお気軽に２Ｆ病棟・川野までお尋ねください。

２階病棟介護主任　　川野　英樹

《第 15 回介護事例研究会テーマ》

1．光と音のない世界に寄り添う（３階西病棟）

2．在宅復帰患者または施設入所予定患者に対する支援を考える（３階東病棟）

3．ストッキング使用による入浴時着脱の表皮剥離予防の工夫（２階Ａ病棟）

4．日常生活における外傷予防（２階Ｂ病棟）

〈研究発表風景〉

〈発表者：川野介護主任〉

## 放射線科

### 『放　射　線』・・・って？

私たちの回りには、太古の昔から自然に放射線が存在しています。宇宙からふりそそぐ放射大地から出る放射線、食物にも放射線物質が含まれています。また、空気中にはラドンという放射線物質が存在しています。

これらの自然放射能により、私たちは年間平均 2.4 ミリシ-ベルトの被ばくを受けているといわれています。（シ-ベルト:人間が放射線を浴びたとき、人体に与える影響の単位。胸部撮影は 1 回あたり 0.1 ミリシーベルトといわれています。）

今から 100 年以上の昔、1896 年にレントゲン博士によりＸ線が発見されました。物質を透過する不思議な光という意味でＸ（謎の）線と名付けられました。その性質を利用してすぐさま医療に利用されるようになりましたが、当時は被ばくに関する知識がまったく無かったので大きな犠牲がでたようです。

先人たちの多大な犠牲と努力により、Ｘ線は現在の医療において不可欠なものになりました。

当院では、一般撮影装置（胸部、腹部、骨など）、ポータブル撮影装置（病室での撮影）、およびCT 撮影を配置して患者様の診断・治療に寄与しています。

放射線科　小河 清光

## 栄養科

9 月 21 日の敬老の日は敬老弁当を実施しました。

《献立》

・赤飯　　・白菜の甘酢和え

・炊き合わせ　・ごま豆腐

・だし巻卵　　・まんじゅう

食事を入れる器が変わる事で少しでも目先が変わり、楽しんで頂ければと思い、１年に６回お弁当形式での昼食を実施しています。食事についてご要望やお気づきの点がございましたらお気軽にお声掛けください。